



Diners Club NIPPON CUP 2024 葉山オータムシリーズ

日 程： 2024年10月19日(土)～2024年10月20日(日)
開 催 地： 葉山マリーナ (神奈川県三浦郡葉山町堀内 50-2)
主 催： 一般社団法人葉山マリーナヨットクラブ
特別協賛： 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社
協 賛： 株式会社葉山マリーナー
株式会社ゴールドウイン
ポリジン株式会社
協 力： 一般社団法人セイラーズフォーザシー日本支局

帆 走 指 示 書

1. 適用規則と規定

- 1-1 本シリーズには『セーリング競技規則(RRS)』及びレース公示に記載された各規則が適用される。
- 1-2 帆走指示書の複数の項目は RRS の規則を変更している。変更はそれぞれの適切な項目に記載している。
- 1-3 NIPPON CUP 2024 葉山オータムシリーズレース公示と本帆走指示書との間に矛盾がある場合は本帆走指示書の内容が優先される。

2. 帆走指示書の変更

- 2-1 帆走指示書の変更は発効当日の 08:00 までに公式掲示板に掲示する。
- 2-2 レース日程の変更は発効前日の 20:00 までに公式掲示板に掲示する。
- 2-3 帆走指示書の変更は、本部船に L 旗を掲揚し、口頭で変更内容を伝えることにより海上で行うことがある。

3. 競技者とのコミュニケーション

- 3-1 競技者への通告は www.racingrulesofsailing.org/ に設置するオンライン公式掲示板に掲示する。
<https://www.racingrulesofsailing.org/documents/9851/event?name=diners-club-nippon-cup-2024>

- 3-2 レース本部は以下のとおり設置される。

開設期間 2024年10月19日(土)08:00～10月20日(日)20:00
場所 葉山マリーナ イエローハウス 2F
240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内 50-2
TEL 070-8400-9893 (08:00～20:00)
e-mail nc_hayama@hmyc.or.jp
公式 HP <https://hmyc.or.jp/nc2024>



オンライン公式掲示板 URL

- 3-3 レース委員会は国際 VHF 72ch でリコール、コース情報等の通知を行うことがある。ただし通知の有無、内容については救済要求の根拠とはならない。これは RRS62.1(a) を変更している。尚、混信を避けるため他のチャンネルに移動する必要がある。その場合はその時点で使用しているチャンネルで移動するチャンネル番号を通知する。



4. 陸上で発する信号

- 4-1 陸上で発する信号はレース本部近傍に設置されたポールに掲揚する。
- 4-2 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号「回答旗」文中の「1分」を「60分以降」と置き換える。

5. 日程

- 5-1 2024年10月19日(土) 当日最初のレースの予告信号 09:55
2024年10月20日(日) 当日最初のレースの予告信号 09:55
- 5-2 10月20日(日)は13:55以降の予告信号は発せられない。
- 5-3 本シリーズは最大5レースを予定し、一日に実施するレース数はレース委員会の裁量に委ねられる。
- 5-4 レースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する遅くとも5分前までに音響1声とともにオレンジ色のスタートライン旗を掲揚する。

6. [DP, NP] クラス及び識別旗

- 6-1 本シリーズはIRCクラスとMelges20クラス、U-30ワンデザインクラスを設け、さらにIRCクラスはDLRとTccを考慮してディビジョンHP(ハイパフォーマンス)、ディビジョンA及びディビジョンBに分割する。
- 6-2 クラス旗及びディビジョン識別旗の色を以下の通りに定める。

クラス/ディビジョン		クラス旗/ディビジョン識別旗の色
U-30 ワンデザインクラス		赤地に白で「U30」の文字の旗
Melges20 クラス		Melges 旗
IRC クラス	ディビジョンHP	イエロー
	ディビジョンA	ライトブルー
	ディビジョンB	ピンク

- 6-3 IRCクラス参加艇はチェックインからフィニッシュするまでの間、またはリタイアするまでの間ディビジョン識別旗をその下端がバックステイのデッキから1.5m以上の位置に掲揚していなければならない。ディビジョン識別旗は主催者が支給する。
- 6-4 Melges20クラスおよびU-30ワンデザインクラス参加艇はクラス旗の掲揚は不要とする。

7. コース及びレースエリア

- 7-1 コースは別図に示すウィンドワード・リーワードコースの4レグまたは6レグとする。U-30ワンデザインクラス及びMelges20クラスは別図のマーク1を使用せず、マークMを廻航する4レグ又は6レグとする。
- 7-2 レグ数を示す信号
本部船は予告信号以前に白地に青文字で「4」または「6」と記載された旗を掲揚してコースのレグ数を指示する。
- 7-3 レースエリアは三浦郡葉山町沖の海域を予定する。
- 7-4 予告信号以前に最初のレグのおおよそのコンパス方位を本部船に掲示する。

8. マーク(別図参照)

- 8-1 本部船以外のマークは全て自走式台形ブイ(以下MSBと略す)である。
- 8-2 スタートマークはスタート本部船(SPIC号、BENETAU SWIFT TRAWLER 30、ハルの色;紺)と、HMYCロゴ付きの白色帯が巻かれたMSBである。
- 8-3 フィニッシュマークは本部船とダイナースロゴ付きの白色帯が巻かれたMSBである。
- 8-4 マーク1、マーク2は黄色、またマークMは赤色のMSBである。



- 8-5 10 項で規定するマーク 1 に替わる新しいマークは緑色、またマーク M に替わる新しいマークはダイナースロゴ付きの白色帯が巻かれた MSB である。

9. スタート

- 9-1 レースは RRS26 を用いて予告信号をスタート信号の前 5 分としスタートさせる。
- 9-2 スタートラインはスターボードの端にある本部船上のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端にあるスタートマークのコース側の間とする。
- 9-3 [DP、NP] 予告信号が発せられていないクラスまたはディビジョンの艇は、他のスタートシーケンスの間スタートエリアを回避してしなければならない。
- 9-4 スタート信号後 4 分より後にスタートする艇は審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。(RRS 付則 A5.1 と A5.2 の変更)
- 9-5 スタートの順番は次の通りとする。
- 第 1 スタート : U-30 ワンデザインクラス
 - 第 2 スタート : Melges20 クラス
 - 第 3 スタート : IRC クラス ディビジョンHP、IRC クラス ディビジョンA
 - 第 4 スタート : IRC クラス ディビジョンB

10. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するためにレース委員会は新しいマークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを移動する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合そのマークは元のマークで置き換える。

11. フィニッシュ

フィニッシュラインは本部船のブルー旗を掲揚したポールとフィニッシュマークのコース側の間とする。

12. ペナルティー方式

規則 44.1 の初めと 2 番目の文を次のように変更する。

「レース中に、1 件のインシデントで 1 つかそれ以上の第 2 章の規則または規則 31 に違反したかもしれない艇は、『1 回転ペナルティー』を履行することができる。ただし、マークのゾーンにおける 1 件のインシデントで、1 つかそれ以上の第 2 章の規則違反をしたかもしれない艇のペナルティーは『2 回転ペナルティー』である。

13. タイムリミット

各クラスまたはディビジョンの先頭艇がコースを帆走してフィニッシュした後 25 分以内にフィニッシュしないそのクラスまたはディビジョンの艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった(DNF)」と記録される。(RRS 35、付則 A4、A5 の変更)

14. 審問要求

- 14-1 それぞれのクラスまたはディビジョンの抗議締切り時刻は、その日のそのクラス又はディビジョンの最終レースの最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発したときのいずれか遅い方から 90 分とする。締切り時刻は公式掲示板に掲示される。
- 14-2 審問要求フォームは公式掲示板ウェブサイトから入手できる。
抗議、救済要求及び審問の再開の要求は、このオンライン・フォームに入力することにより提出できる。



- 14-3 抗議をする艇はフィニッシュ後すみやかにその旨をフィニッシュラインでブルー旗を掲揚しているレース委員会艇に相手艇を特定して伝えなければならない。
- 14-4 審問の当事者であるかまたは証人として名前があげられている競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切り時刻後 30 分以内に公式掲示板に通告を掲示する。審問は、葉山マリーナイエローハウス 1F のプロテスト室において、掲示に示された時刻に始められる。
- 14-5 当事者が、前項の審問の通知に記載された審問予定時刻までに、レース本部宛要請した場合、プロテスト委員会は、ZOOM を用いての審問への参加を認めることがある。ZOOM 参加に必要な URL は、プロテスト委員会から通知する。ZOOM 参加の場合、ビデオ付きで参加しなければならない、そのためのインターネット環境は当事者側で用意するものとする。要請がなかった場合、審問は、通知に記載の予定時刻どおりに、プロテスト室にて開始される。

1 5. 得点

- 15-1 本シリーズの成立には 1 レースの完了を必要とする。
- 15-2 完了したレースが 4 レース以下の場合、艇の本シリーズ得点は全レースの得点の合計とする。
- 15-3 5 レースが成立した場合、艇の本シリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。(RRS 付則 A2 の変更)
- 15-4 一つのレースで修正秒数が同一の場合は Tcc の小さな艇を上位とする。
- 15-5 艇は公式掲示板 Racing Rules of Sailing にある「得点照会」に記入することで、掲示されたレースまたはシリーズ成績の見直しを要請することができる。

1 6. [DP, NP] 安全規定

- 16-1 [SP] チェックイン
レースに参加する艇は当日参加する最初のレースの一連のスタートのうち第 1 スタートの予告信号 5 分前までに次のいずれかの方法で自艇名・乗員数をレース委員会に告げなければならない。
方法①L 旗が掲揚されている本部船の船尾をスターボード側に見て通過し口頭で伝える。
方法②L 旗が掲揚されている本部船近傍にて VHF で伝えレース委員会からの返信を受信する。
- 16-2 レースからリタイアする艇は、最初の妥当な機会にその旨をレース委員会に伝えなければならない。
- 16-3 海上にいる間は常時規則 40.1 が適用される(個人用浮揚用具の着用)。

1 7. [NP, SP] 乗員の変更

乗員の変更は当日 08:30 までにレース本部へ変更後の乗員登録書を電子メールで nc_hayama@hmyc.or.jp 宛に提出することにより認められる。

1 8. 装備と計測のチェック

艇または装備は帆走指示書とクラス規則に従っていることを確認するため、大会期間中いつでも検査されることがある。

1 9. [DP, NP] 広 告

艇は主催団体から支給された広告を指示通りに表示しなければならない。
この規則に違反した場合には World Sailing 規定 20.9.2 が適用される。

2 0. 公式運営艇

- 20-1 本部船は「SPIC 号, BENETAU SWIFT TRAWLER 30、ハルの色 ; 紺」とし、葉山マリーナヨットクラブ旗と大会旗を掲揚する。
- 20-2 ジュリー艇(テクニカル委員会艇を兼ねる)は白地に「J」を配した旗を掲揚する。
- 20-3 レース委員会艇は大会旗を掲揚する。



20-4 プレス艇は白地に「Press」と書かれた旗を掲揚する。

2 1. [DP, NP] ごみ処理

指定された場所に捨てる以外、ごみを故意に艇の外に捨ててはならない。

2 2. 上架の制限

艇の上架は制限しない。(RRS45 の変更)

2 3. 無線通信

どのような無線通信であってもこれを制限しない。ただし RRS41 を変更するものではない。

2 4. 賞 賞は次のとおり与えられる。

IRC クラス各ディビジョン 1 位～3 位
Melges20 クラス 1 位～3 位
U-30 ワンデザインクラス 1 位～3 位
その他特別に賞を用意する場合がある

2 5. リスクステートメント

25-1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

25-2 艇が本シリーズに参加するか否か、スタートするか否か、レースを続行するか否か等、またレースに関係する全ての局面に於ける艇及び乗員の損傷、生命に関する全ての責任は艇の責任者にあり、主催団体及びレース運営チームはレース艇が引き起こした大会の前後、期間中に生じた直接・間接を含む物理的損害または身体障害に対していかなる責任も負わない。

2 6. 氏名と肖像の使用権

この大会に参加することにより競技者は無償で主催団体と大会スポンサーに開催地への到着時から最後に離れるまでの間、開催地または水上でとられた写真、録音、録画、およびそれらの複製品をその裁量で永久に作成、使用、公開する権利を自動的に認めるものとする。

2 7. [DP] 支援艇

支援艇は最初にスタートするクラスの準備信号が発せられた時からすべての艇がフィニッシュまたはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラルリコール、もしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。

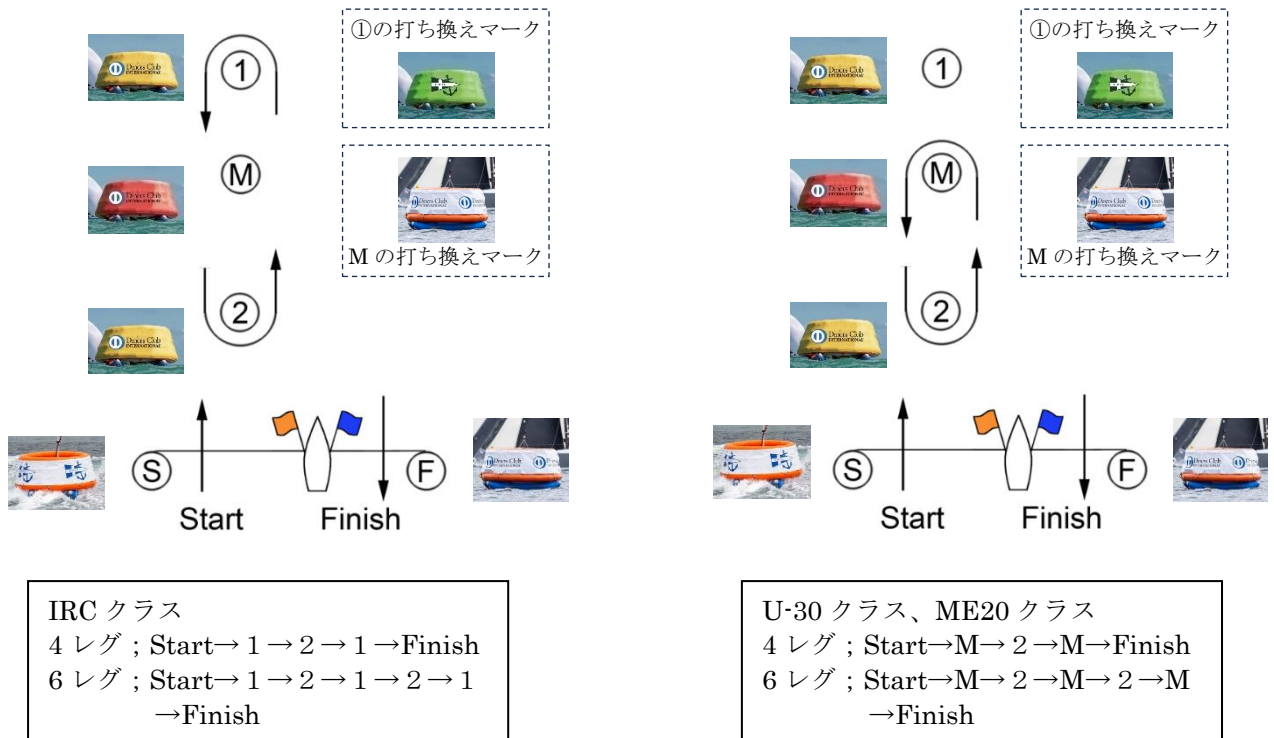
以上

Diners Club NIPPON CUP 2024 葉山オータムシリーズ レース委員会



【別図】 コース図

以下の図は通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。



マーク外観



マーク 1、マーク 2



マーク M



コース変更時マーク 1
に置き換わる MSB



スタートマーク



・フィニッシュマーク
・コース変更時マーク M
に置き換わる MSB